

# 港区稻永学区

# 震災避難行動マップ

## わが家の津波避難先

- ①
  - ②

津波避難先は、避難者の殺到に備えて、あらかじめ2か所以上考えておきましょう



## 避難生活

## 指定避難所

災害が落ち着いた後、自宅が被災して自宅で生活ができない場合、一定期間、避難生活を送るための施設（主に公立の小中学校や一部の高校の体育館、コミュニティセンターなど）

	施設名称	避難場所	収容人数
①	稻永小学校	体育館、特別活動室(ふれあいルーム)	502
②	港南中学校	体育館	567
③	稻永コミュニティセンター	第1、第2会議室	40



～稻永学区にお住いの方へ～

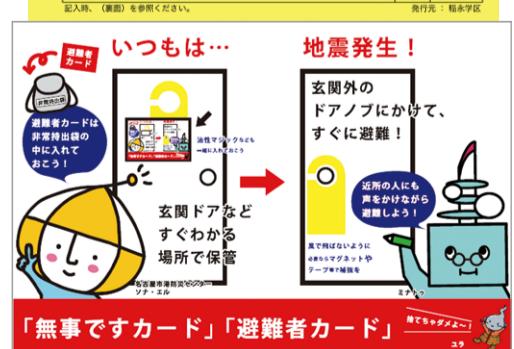
## 備蓄品・非常持出品の準備

⇒避難所には収容者数の3日分の備蓄しかありません。南海トラフ巨大地震による被害は広範囲に及ぶため、物資補充の停滞も想定されます。大規模災害に備えて、自分の必要なものを確認し、一週間分を目安に用意しておきましょう。

### 「避難者カード」を持って避難

あらかじめ必要事項を記入し、持ち出しやすいように玄関や非常持出袋にて保管しておきましょう。

避難者カード(避難者登録票)		作成年月日	
ふりがな		初内名	
氏名		町内番号	No. - - -
避難先	避難先( ) /自宅待機/自宅用紙 個人宅/その他( )	年齢	年 齡 性別 男 女
自宅住所	東京都 無 有 : 人		
自宅電話	内線番号 外線番号 電話番号		
電気自動車	登録先 登録番号		
避難先住所			
避難生活中の支援の必要性	必要	支援内容 特記事項	
避難者情報を公開の可否			
(登録管理事務上の、お名前、初内名、年齢、性別を公開する場合があります)			公開 可 不可



# 大規模地震、津波発生時の行動について

あらかじめ  
確認

わが家の被害想定を確認しましょう

津波の想定浸水深 \_\_\_\_\_ m (あらゆる可能性を考慮した最大クラス)

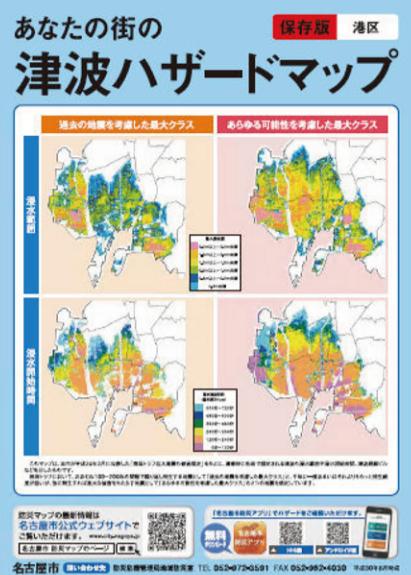
□ 「津波ハザードマップ」でチェック (区役所で配布)

□ パソコンをご利用の方はこちら [名古屋市防災マップのページ](#) 検索

□ スマートフォンやタブレットをお持ちの方は「名古屋市防災アプリ」でチェック→

Android端末をご利用の方はこちら

iPhoneをご利用の方はこちら



発災時  
の行動

## 地震発生

避難勧告  
(大津波警報など)

発令

津波の浸水想定区域にいる

YES

NO



隣近所で「声掛け」、「避難支援」をしながら、避難しましょう。

浸水想定  
区域外へ避難

間に合わない場合



倒壊した建物に  
注意しながら、  
避難しましょう。

YES

NO

余震が続き、避難が必要

例) 建物が傾いていたり、亀裂が生じている



自宅などに留まる  
その場合でも、避難所に  
登録することで必要な支援  
が受けられます。

指定緊急避難場所 (津波)  
【津波避難ビル】

裏面のマップでチェック

わが家の指定緊急避難場所



避難情報が解除される  
まで安全な場所で待機  
しましょう。

指定緊急避難場所 (地震)  
【小中学校グラウンド、広域避難場所など】

裏面のマップでチェック

わが家の指定緊急避難場所



用意した備蓄の内、  
3日分を持って避難  
しましょう。

## 大津波警報の解除など、災害のおそれがなくなる

自宅が被災 (浸水・倒壊など) して、帰宅不可

NO

帰宅

YES

指定避難所

裏面のマップでチェック

わが家の指定避難所



避難所の受付に持参  
した「避難者カード」  
を提出しましょう。